

立命館大で

授業終了後に

立命館大学(京都市)

の教室で、朝鮮学校無償化を求める嘆願書が配布され、学生に記入させていたことが問題となっている。朝鮮学校は、北朝鮮の独裁者をたたえる教育内容や、拉致事件への関与が疑われる朝鮮総連の影響下にあり、高校無償化の対象外だが、一体、教育現場で何が



片山さつき氏

片山氏解明へ「再発防止働きかけ」

れたのか。自民党の片山さつき参院議員が解明に乗り出した。

「簡単には看過できないことが、『大学の自治』という名に隠れて起きていたようです」

片山氏はこう指摘する。昨年12月13日、立命館大学で起こった嘆願書配布問題の概要は以下の通りだ。

同大コリア研究センターの女性講師による「東アジアと朝鮮半島」の授業の最中、学生団体である「朝鮮

嘆願書配布 朝鮮学校無償化

願書配布

クラブ文化研究会」が朝鮮学校無償化の嘆願書を配布させてくれと依頼し、女性講師はこれを承諾。嘆願書には、名前や所属大学名、メッセージなどを記入するようになり、授業の終了時に同団体がPRして、配布回収したという。

このことが、嘆願書の写真やビラとともにインターネットにアップされたのが1月10日。「事実上の強制署名では」「教室で朝鮮総連側の工作活動か」「思想調査の疑い」といった疑問や指摘

学生団体が依頼し女性講師容認



立命館大の教室内では驚くべき嘆願書が配られていた

関係であることを受講生にアナウンスしました」「誤解を与え、不適切だった」「再発しないように徹底します」といった説明文を掲載した。

これについて、片山氏は「私が(東大の)学生時代も、政治団体がビラを配布していた。しかし、配布場所は校舎外の通路などで、(学生に授業や単位との関係を感じさせる)教室で配布することなどはあり得なかった。『学問の自由』は憲法第23条で保障されており、政治や行政が安易に関与してはならない。だが、今回の行為はむしろ、学生の学ぶ権利を奪っているとはいえないか」と疑問を投げかける。

立命館大学は15日、H Pに「(女性)講師は署名は任意で、成績とは無

性講師の授業のテーマは京都朝鮮学校占拠問題。京都朝鮮第一初級学校が勸進橋児童公園を不正使用したとして、2009年12月に右派系市民団体が同校校門前で街宣した事件だという。

片山氏は「ともかく、

お店でもネットでも安心
三ツバカメラ

立命館大学の説明が事実なのか、きちんと確認する必要がある。コリア研究センターに(朝鮮学校の無償化や、嘆願書の配布を)容認する雰囲気があったのかもしれない。文科省には再発防止に向けた施策に取り組むよう、働きかけたい」と語っている。(安積明子)